

令和6年12月25日

市 川 市 長
田 中 甲 様

市川市議会公明党
代表 西村 敦

国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」
を踏まえた要望

先月閣議決定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」は、賃金上昇が物価上昇を安定的に上回る経済の実現および賃上げと投資が牽引する成長型経済への移行を確実なものとすることを目指すものであり、その裏付けとなる補正予算が今月17日に成立したところです。

同総合経済対策には、第1の柱「日本経済・地方経済の成長」、第2の柱「物価高の克服」そして第3の柱「国民の安心・安全の確保」の実現に向けた幅広い支援策が盛り込まれています。

市川市においても、物価上昇を上回る賃上げが定着するまで市民の家計を温めるための物価高対策、また、災害対応や防犯強化、家庭の省エネ支援、そして地域公共交通の整備等を図るため、これらの支援策を積極的に活用する必要があります。さらに、安心・安全な街の実現のために必要な施策について本市財政を果敢に活用する姿勢も大切です。

したがって、市川市議会公明党は下記のとおり要望いたします。

記

一、 重点支援地方交付金について（物価高対策）

- ・住民税非課税世帯への給付を可及的速やかに実施されたい。

- ・市川市ゴールドシニア外出支援事業「チケット 75」について、物価高対策の観点から対象年齢を 65 歳以上に引き下げた事業として実施されたい。
- ・市川市障害福祉サービス事業所等原油価格・物価高騰対策支援金給付事業を継続されたい。
- ・市川市公共交通事業者原油価格高騰対策支援金給付事業を継続されたい。
- ・市川市貨物運送事業者燃料費高騰対策支援金給付事業を継続されたい。

一、 災害対策について

- ・市立小学校体育館への空調整備を加速化されたい。
- ・災害応急対策を継続するためのトイレカーを整備されたい。

一、 新しい地方経済・生活環境創生交付金関連

- ・防犯カメラの更なる増設を図られたい。
- ・グリーンスローモビリティの試験的導入等、本市の地域公共交通整備を推進されたい。

一、 省エネ、快適な住まいへの支援

- ・窓・ドア断熱リフォーム臨時補助金予算の増額を図られたい。
- ・高効率給湯器導入や子育て世帯や若者夫婦世帯の省エネ住宅の新築、省エネリフォーム補助金給付事業を創設されたい。
- ・安心住宅助成事業の予算を増額されたい。

以上

市 川 市 長
田 中 甲 様

令和 6 年 12 月 25 日
市川市議会公明党
代表 西村 敦

HPV ワクチンキャッチアップ接種期間延長の確実な情報提供等について

11 月 27 日に開催された第 64 回厚生科学審議会予防接種ワクチン基本方針部会は、接種希望者が機会を逃さないよう、令和 7 年 3 月末で終了とされていた HPV ワクチンのキャッチアップ接種期間を条件つきで延長することを了承しました。

これまでは無料接種期限内に、3 回目の接種を完了するためには、少なくとも令和 6 年 11 月末までに 1 回目の接種を終えておかねばなりませんでした。

しかし、今回の制度変更では、今年度（令和 7 年 3 月）末までに 1 回以上接種したものを対象として、接種期限を最大 1 年間延長することとなります。

11 月 29 日の国の事務連絡には、対象者が接種について検討・判断できるよう、経過措置の内容とあわせて、ワクチンの有効性・安全性についても、引き続き丁寧かつ確実に情報提供を行うことが重要であると盛り込まれています。

この制度を知らず令和 7 年 3 月末までに初回接種をしなかった場合、経過措置の対象とはならないことから、対象者に対して確実に新しい情報を伝える必要がある為、以下の事項について緊急に要望いたします。

※今回の経過措置の対象者は今年度 16 歳(高 1)～27 歳の女性（高 1：H20 年度生まれ、キャッチアップ：H9 年度生まれ～19 年度生まれ）

記

HPV ワクチンキャッチアップ接種の対象者に、無料接種期限が条件付きで延長される経過措置の内容とあわせて、ワクチンの有効性・安全性の情報が確実に伝わるよう、郵送による個別通知を行うこと。

以上